(}	刌	紙	4	(2)	,

目標達成計画書

作成日: 平成 28 年 6 月 1 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体 的な計画を記入します。

【目標達成計画】 優先自己 目標達成に 現状における問題点、課題 目標 目標達成に向けた具体的な取り組み内容 順位 番号 要する期間 ホームの中に多目的ホールがあるので、ホール 運営推進会議を活用して地域との関係を築いて を地域に開放し、地域の福祉事業の拠点として、 いるが、今後は地域住民との日常的な交流を通 1 2 事業所と地域とのつきあい 介護や認知症予防の勉強会や、徘徊模擬訓練 12ヶ月 して、ホームと地域住民との信頼関係の構築に 等を積極的に取り入れて、地域と協力関係を築 取り組んでいく。 いていく。 参加委員が年々減少傾向にあるので、新しい委 地域で活動している有識者や知見者、複数の民 員を招聘し、会議が活性化し、ホームの運営だけ 生委員、薬剤師等から参加委員を募り、充実した 2 3 運営推進会議を活かした取り組み 12ヶ月 ではなく、参加委員にとっても、有意義な役に立 会議として、ホームの運営や参加者の知識の習 つ会議になるように取り組んでいく。 得に繋げ、参加したくなる会議を目指していく。 3 ヶ月 ヶ月 4 5 ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目の を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。